

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	徳島県漁業士会（事務局：徳島県水産振興課内）		代表者名	池添 恭弘	
担当者部署	徳島県農林水産部		連絡先電話番号	088-621-2474	
担当者役職	主任主事	担当者氏名	井藤 理奈子	連絡先E-mail	
住所	770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	徳島県	連絡先部署	農林水産部水産振興課振興流通担当		
担当者氏名	井藤理奈子	連絡先電話番号	088-621-2474	連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和田 雅昭
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	多くの事例を交え分かりやすくご講演いただいたことで、スマート水産業を知らない参加者についても基礎的な知識を学ぶことができ、またICT技術を導入した漁業を具体的にイメージすることができた。 さらに、相談会では参加者それぞれの課題についてより踏み込んだ内容でご対応いただき、スマート水産業の実現へ近づく良い機会となった。
アドバイザーへの要望事項	本県漁業へのICT技術導入について、今後ともご指導を賜りたい。また、引き続きスマート水産業への関心を高めるため、ご講演や相談会をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年2月21日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	16時30分	60
			活動時間（分）	330	
3-2. 派遣場所	会場名	徳島県庁	最寄駅	阿波富田駅	
	所在地	徳島県徳島市万代町1丁目1番地	最寄駅からの交通手段	阿波富田駅より徒歩11分（徳島駅より徒歩22分）	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	徳島県漁業士会会員、漁業従事者、一般企業（養殖関係）、県職員	19人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	気候変動や漁業人口の減少等により徳島県の漁業環境は年々厳しくなっていることから、スマート水産業の導入等によるICTを活用した漁業環境の改善を行なう必要がある。 しかし、漁業関係者の中には、技術の導入に対して正しい知識がないため、抵抗感を持つ者もいることから、本県漁業におけるスマート水産業の導入実績は多くない状況にある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	スマート水産業に関する基礎的な知識や先事例について学ぶ勉強会を漁業関係者や自治体職員向けに開催することで、スマート水産業に対する抵抗感を減らし、ICTを活用した新たな技術の導入等を検討する機会に繋げたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	スマート水産業について、全国や海外の事例を元に基礎的な知識や考え方からデータの活用方法まで幅広くご講演いただいた。 また、相談会ではICT技術の導入を検討している相談者それぞれの課題に対し、どのように改善を目指すのか等丁寧に相談に乗っていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	スマート水産業の基礎的な知識が身についた他、ICT技術の導入に対し具体的なイメージができたことで、スマート水産業は難しいものではないという印象に変えられた。 また、既に機器導入を行なっても収集したデータを持て余していた参加者もいたため、和田先生への相談を通じ、今後の活用方法について検討することができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	参加者のスマート水産業に対する抵抗感を減らすことができた。またICT技術の導入や導入後の活用方法を検討する機会となった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添エクセルデータにアンケート詳細を添付	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	勉強会をきっかけとし、ICT技術等を取入れた漁業を検討する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

